

並河萬里氏撮影の洞爺村写真集発行などの

補正予算を原案どおり可決

第四回洞爺村議会臨時会が、八月五日に開かれました。会期を一日と決めた後、村長が行政報告を行い、並河萬里氏撮影洞爺村写真集印刷製本費等による一般会計補正予算の議案一件が原案どおり可決、承認されました。

村長行政報告

▽洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2005第二次審査結果について

去る七月二十六日、洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2005の第二次審査が洞爺村総合センターで開催され、大賞などの受賞作品が決定しましたのでご報告いたします。

また、今回は、ビエンナーレに関する村民理解向上の一環として、審査員各氏の協力を得て審査を公開するとともに審査委員長である笹野氏から審査の過程を参観者の皆さ

んに随時説明いただいたほか、得票数をその都度、黒板に書き込み公表するなど、参観者には受賞作品が決定するまでの過程を十分理解いただけるよう配慮いたしました。

公開したことを「大変よかった。」とする参観者の声がかれ、ビエンナーレに関する村民理解向上に大いに役立つものと考えております。

なお、六十作品を対象にした第二次審査の結果、大賞ほか各賞の受賞作品は次のとおりとなっております。

(四 五ページをご覧ください)



行政報告を行う菊地村長

▽「姉妹町村盟約締結三十周年記念事業」について

洞爺村と財田町の間で計画しておりました「姉妹町村盟約締結三十周年記念事業」の実施状況についてご報告いたします。

財田町で計画された「姉妹

町村盟約締結三十周年記念親善交流団」の第一陣五十名は、安藤財田町助役を団長として六月二十五日来村し、同日夜の「姉妹町村交流会」及び、翌二十六日の「洞爺村産業まつり」に参加し、村民との交流を深めました。

さらに、近藤町長を団長とする第二陣五十名が七月三十日来村し、同日夜の「姉妹町村交流会」に引き続き「洞爺夏まつり」の会場で村民との交流を深めていただきました。

夏まつり会場では、一昨年財田町から贈られた「太鼓台(ちようさ)」が参加した勇壮優美なパレードを観賞しましたが、パレードのフィナーレを飾る「太鼓台(ちようさ)」の差し上げ時には、財田町民一行から大きな歓声が上がっていました。

また、「姉妹町村交流会」の席上、姉妹町村盟約締結三十周年を記念して、洞爺村長と財田町長が互いに記念品贈呈

の目録を交換し、洞爺村からパークゴルフ用具百セット一式と記念樹が、財田町からは記念樹がそれぞれ贈られました。

一方、洞爺村は「姉妹町村三十周年記念事業」として、村民ツアー及び獅子舞里帰り事業など、本年十月、十一月にかけて実施する予定であります。

▽道道洞爺公園洞爺線の崩落事故について

平成十七年七月二十八日に道道洞爺公園洞爺線の丸山付近において発生しました法面(コンクリート吹き付け法面)崩落事故につきまして、現在室蘭土木現業所により復旧工事が実施されております。

なお、復旧工事の実施に伴い、道道洞爺公園洞爺線は、洞爺村字岩屋から壮瞥町字仲洞爺までの一・三kmの区間が次のとおり通行止めとなつ